



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能

No. 307 号

2013(平成25年) 1月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX 527-2646

発行人: 橋本正明

編集: 広報委員会

ホームページ: <http://www.shisei.or.jp/> Eメール: shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

新年明けましておめでとうございます



皆様の日頃のご支援に心から感謝を申し上げます。

至誠学舎は昨年創設100年を迎えました。そして至誠ホームの高齢者福祉活動は昭和26年に開始され、今年で62年目となります。昨今の日本は混迷の時代だと言われますが、私たちは新しい年に新たな気持ちで高齢者福祉の事業に取り組んでいきたいと存じます。本年もよろしく願っています。

さて、昨年は調布市でも至誠ホームの事業が始まりました。調布市若葉町ではグループホームとデイサービス、そして介護相談センターが開設されました。また、地域の防災拠点としても協定を結ばせていただきました。続いて本年1月から調布市柴崎地区での地域包括支援センター、4月から短時間デイと介護相談センター事業を開設いたします。至

至誠ホーム長 橋本正明

誠ホームにとつての新しい地域での活動となっています。従来の立川市2地域、国分寺市、そして4カ所目の拠点としての事業の取り組みとなります。

現在至誠ホームでは「介護施設を中核とした地域包括ケア」を事業活動の目的としています。それは多機能複合・包括型施設を基盤とした地域の中での包括ケアを実現することです。そして現在の至誠ホームにとつての最大の課題は、37年前(1976・昭和52年)開設の至誠特養ホームの居住環境の改善・リニューアルです。そしてそれに伴う定員減を吸収する新しい新型の介護施設づくりです。

この計画はG・フェニックス計画として旧甲州街道沿いの隣地に「ふれあい広場」として手当てした場所に建設予定です。事業は平成28年4月開設を予定していますが、用地取得費を含めて今後多額の施設整備費を必要とします。

新しい年に当たり新事業へのご理解とご支援、ご協力をお願いしてご挨拶いたします。

＜至誠ホーム諸事業＞

錦ブロック

至誠特別養護老人ホーム
至誠和光ホーム(軽費)
和光診療所

スオミブロック

至誠ホームスオミ
(ケアハウス・グループホーム)
至誠デイケアセンター
至誠ホームヘルプステーション
立川市にしき福祉相談センター
至誠介護相談センター
至誠ホームスオミ高齢者専用賃貸住宅せせらぎ
至誠ホームコミホームヘルプステーション
至誠ホーム調布若葉ケアセンター
至誠ホーム調布柴崎ケアセンター(4月開設)

キートスブロック

至誠キートスホーム
至誠キートスデイサービスセンター
至誠キートスホームヘルプステーション
立川市北部中さいわい地域包括支援センター
至誠キートス介護相談センター
立川市柏地域福祉サービスセンター
至誠柏介護相談センター

ミナブブロック

至誠ホームミナブ
(小規模特養グループホーム小規模多機能・高齢者専用住宅・児童グループホーム)
至誠ケアセンターもとまち
(介護相談センター・デイホーム)
国分寺地域包括支援センターもとまち

至誠学舎創設100周年記念 式典・記念講演会のご報告

統括事務局長 金井裕一

秋晴れの11月3日(土)に至誠学舎創設100周年の記念式典・記念講演会が中野サンプラザホテルで開催されました。

至誠学舎振興会会長の高橋利一、至誠学舎立川理事長のご挨拶から始まりました。

当日は厚生労働省、東京都をはじめ至誠学舎と日頃からお付き合いの深い武



高橋利一、至誠学舎振興会会長・至誠学舎立川理事長のご挨拶

蔵野市、小金井市、西東京市、立川市、国分寺市、日野市、調布市などの行政・議会関係の方々。法人施設、関係団体などから沢山のお客様がご越しになりました。両法人の役職員で迎え

ました。

式典は続いて、100年の歴史について、お客様へお伝えしました。スクリーンを使って創設者四女である橋本富美子さん(元至誠和光ホーム園長)が、主に戦前を中心として、32枚の写真をご覧いただきながら皆さんにお話しになりました。ご高齢とは思えないはつきりとしたお話しぶりでした。短い時間でしたが、パネルを使つての解説がとても効果的でした。その写真は講演会場隣の部屋にも掲示されていて、第二部までの休憩時間に皆さんがご覧になっておられました。その後、法人分割して、ここまでの10年の経過について、至誠学舎立川監事・至誠学舎東京参事の内藤 博さんのお話が続きました。両法人は共に地域の方々と利用者サービスのレベルアップを追求して、福祉活動の向上を目指していることをお話になりました。

厚生労働省社会・援護局長と東京都副知事からのお祝辞は、社会の要請に応える至誠学舎の姿勢について、大きなお褒

めをいただきました。

式典を第一部として、第二部の記念講演会は諏訪中央記念病院の名誉院長 鎌田 實先生から「生きる力・生命をつなぐ幸せなかわり」の題でご講演をいただきました。大好評の呼び声高い先生の講演とあつて、一般の方々からの応募のお客様も加わり、会場は400人を超えるものとなりました。東北の大震災後に被災地に赴かれさまざまな支援活動をされたり、心のこもった働きかけの具体的な経験をされたお話をいただき、優しい気持ちで接することの効用をわかり易くお話されました。会場のお客様は感動一入でした。

創設100年の記念事業として実行委員会を設置し至誠学舎東京・至誠学舎立川両法人でその運営を行いました。実行委員長は橋本正明至誠ホーム長が勤め、両法人の職員をまとめて来ました。本事業には「一〇〇年の歩み」の記念誌の編纂も行いました。当日来賓の方々にお渡ししました。各施設に備付してありますので、機会がありましたらご覧下さい。創設者 稲永久一郎翁が残された「まことの心の働きは人の心を動かし天に通ず」の理念を両法人職員が再認識するとともに、今後、新たな発展・飛躍に向けての意識を強くしました。

調布市地域包括支援センター 至誠しばさき

平成25年1月開設

至誠ホーム調布若葉ケアセンター

センター長 河合 晴夫

京王線の柴崎駅を降り3分ほど歩いた甲州街道沿いのビル1階に地域包括支援センターを開設しました。調布市では、市内に現在9ヶ所ある地域包括支援センターを「第5期調布市高齢者総合計画」(平成24年度・平成26年度)により1か所増設し10か所にする計画を掲げました。調布市は平成24年6月に公募を行い、それ以至誠ホームが応募し、書類審査、企画書の提出、プレゼンテーションを経て選定された次第です。

調布市から委託を受けた地域包括支援センターでは、住民の「総合相談・支援」「虐待防止・早期発見、権利擁護」「介護予防マネジメント」に加えてみまもつと担当職員を配置します。「みまもつ」は地域の関係機関やボランティアなどとの連携を深め見守りや支援ネットワークの充実を目指します。

至誠ホームでは立川市、国分寺市に次いで3ヶ所目の地域包括支援センターになりますが、調布市民の高齢者支援の核としての役割を果たして参る所存です。

2013年 抱負 新年の



錦ブロック長 春山順子



昨年度は、至誠ホームそして錦ブロックにとって大きな課題であり、節目を乗り越えた年であった

と思います。

第一番目は、長年念願であった老朽化した建物機能を再生させるために大きく動き出したことです。今まで少しづつ対応が図られていましたが、昨年非常放送設備・受変電設備更新工事が完了しました。これには多くの関係者の努力のお陰と感謝しております。又、今後は引き続き給排水管等の更新工事など課題が山積しております。

第二番目は「至誠まつり」を無事に実施することが出来たことです。至誠ホームバザーは毎年恒例の至誠ホームの大きな行事ですが、昨年度の第44回至誠ホー



文化講座

ムバザーは錦ブロック至誠和光ホームが担当でした。時を同じくして法人100周年記念の年であり、法人内の児童事業本部、保育事業本部、高齢事業本部合同で「至誠まつり」を同時開催することになりました。何しろ法人合同行事は初めてのことだったため、手探りで何とか開催に漕ぎ着けました。当日は平年以上の人数に賑やかに、そして成功の内に記念行事を実施出来たことに感謝いたします。

今年、至誠和光ホームは創立50周年記念の年を迎えます。どのような記念の年になるのか、入居者・職員一同検討を重ねているところです。

新しい年も地域の中の皆さまに信頼される施設でありたいと念願致しております。どうぞ本年もご指導、ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

スオミブロック長 大村洋永



2003（平成15）年に至誠ホームスオミ（ケアハウスとグループホーム）の開設に合せ、至誠

デイケアセンター、コミホーム、高齢者住宅せせらぎを含め、また昨年の1月に開設しました至誠ホーム調布若葉ケアセンターを加え業務運営のまとまりをスオミブロックと呼び10年になります。

満10年を迎えたケアハウスは昨年9月に「10年目を祝うウィズアスパティ」を開催しました。秋の「至誠まつり」では、スオミから誕生した「シングメイツ風の声」と「自主サークル・シャンソングラブリ」のジョイントコンサートが実現



「至誠まつり」でのジョイントコンサート

しました。グループホームでは床の全面張り替え、また「高齢者住宅せせらぎ」では各戸並びに一齐放送設備が年末に完了、気持ちの良い新しい年を迎えることができました。

錦特養ホームと共に満35年を迎えることになる至誠デイケアセンター（デイホーム、ヘルプステーション、福祉相談センター、コミホーム）は、地域の中で生活を継続するための在宅固有の課題に対応できる職員の専門性を活かした支援、コーディネート、地域の関連機関との連携等の実現のための研修を一層積み上げてゆきます。

開設満1年を迎えた至誠ホーム調布若葉ケアセンターでは、4月より新たに認知症対応型デイサービスを開設、また今月開設されました「調布市地域包括支援センター至誠しばさき」（本紙第2面参照）と連携し、地域との繋がりを深めてゆきます。

キートスブロック長 栗原文男



新しい年のキートスは、これまでの事業展開しているサービスを充実させるとともに、サービスの隙間をつなげるために、発想の



キートスマつりでの幸小合唱団の皆さん

転換をして、地域住民に喜ばれ、安心してつながらうようなサービスを検討していきたいと思っています。

とともに、今まで取り組んできた地域住民を対象にしたボランティア講座、陶芸教室、ヘルパー再チャレンジ講座をはじめ、緊急措置人対応などにも積極的に取り組み、ホームとしての公益性に努めたいと思います。

特養ではこれまでも、入居者の方々の個別ケアだけでなく、人間関係づくりの実現に努力してまいりました。今後も、より一層、入居者の皆さんが、楽しいときも、辛いときも、歓びや悲しみを分かち合い、励まし合っているような関係性を作ってお手伝いをさせていただきたいと思っています。合わせて、生活リハビリに取り組み、その方が、少しでもお元気に

暮らし続けられることに挑戦したいと思っています。

数年前から取り組んでいる「天寿を全うするケア（看取りケア）」では、それが生きる人間の延長にある自然な営みととらえ、苦しみのない穏やかな旅立ちをしていただけるよう、ご家族・介護・看護職員だけでなくホーム全体で進めていきます。

在宅サービスでは、サービスの質の向上と地域の様々なニーズに 대응していくよう、業務間の連携を深め、総合施設としての強みを有効に発揮できるようにしたいと考えます。

いつの時代になっても、ホームが地域住民の財産として、地域に愛され支えられるとともに、積極的にお役にたつ施設づくりを目指していきたいと思っています。

※ ミンナブロック長 旭 博之



皆様、新年明けましておめでとうございませう。
早いもので「至誠ホームミンナ」は四

度目の新春を迎えました。

運営的には昨春の介護報酬改正が響き「いつそう厳しい状況」となんだか国の経済状況報告のようなセリフがびつたり

です……。昨年はそんな状況が伝わったのか入院者や退去者が少なく利用実績としては良い成績でした。日夜「ケアセクターもまち」と力を合わせてミンナブロックとして事業をすすめています。

高齢者住宅「楽」がサービス付き高齢者向け住宅に衣替えをし、5月に念願の満室となりました。また、下半期から特養では、これも念願でしたが、栄養ケアマネジメントの加算算定を始めました。3階のグループホームを中心に各フロアーで少しずつ続いていたいくつかの活動は、体裁を整え春から新たにミンナ全体の「クラブ」として新たなスタートを切りました。利用者やご家族から大変好評をいただいています。

いままさらながら、個々の生活を尊重するということが、何かを一緒にしたり共に過ごすということは相容れない性質ではなく、むしろ相互に作用しながら生活や暮らしを豊かに充実させるものだというに気づきます。

秋には、これも3階で定着していた運動会をミンナ全体での行事として開催し利用者、職員ともに大いに盛り上がりました。

また、法人100年の行事でかいがいしく働くボーイ、ガールスカウトの制服に身を包んだ並木の家の子供たちの凛々しい姿に驚嘆しながらも、何気ない会話に



ミンナ餅つき大会開催！

法人事業本部をまたぐ自らの貴重な存在と感覚を味わいました。

さて、巳年の本年は5年目に入ります。開設時と比べ年齢・介護度は確実に高く重く推移しています。

天寿ケア・看取りなどと上段から構えるわけにはいきませんが、思いや希望、要望を大切に、身の丈に応じた対応を心がける所存です。

明けました新しい年が、運を呼び寄せる白蛇、また堂々とうねり舞う大蛇のごとく威風堂々と晴れ晴れしい巳年になりますように一層事業に邁進いたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

顕彰のご報告

東京都や東京都社会福祉協議会・全国社会福祉協議会より表彰・感謝状を戴きましたのでご報告いたします。

①全国社会福祉大会での表彰

11月16日に日比谷公会堂で行われた全国社会福祉大会において、至誠特別養護老人ホーム吉上恵子園長と企画推進本部鈴木祐子主任が、全国社会福祉協議会会長より永年の功績に対する表彰を受けました。

②高齢福祉功績者

11月9日には、至誠特別養護老人ホーム吉上恵子園長が高齢福祉の増進の功績に対して、東京都知事感謝状を受けました。

③東京都社会福祉大会での表彰・感謝

12月18日に行われた東京都社会福祉大会では、至誠アクティブセンターの柴元之チームリーダー、至誠ホームコミホームヘルプステーションの土方充世チームリーダー、至誠ホームミナマネジメンツの矢田充副主任が東京都社会福祉協議会会長表彰を、至誠介護相談センターの加藤千枝子職員が東京都社会福祉協議会会長感謝状を受けました。

この東京都社会福祉大会では、至誠ホームで昭和52年からボランティアとして

活動されている国分寺婦人ボランティアグループの皆様が、ボランティア等社会福祉協力者として東京都社会福祉協議会会長より表彰されました。

また、定期的にご法話においていただき、ボランティアとしても活動して下さっているともしび法話会の皆様には東京都社会福祉協議会会長感謝状が贈られました。

永年のボランティア活動は本当に有り難く、感謝の念に堪えません。そういったボランティアの方々が表彰や感謝状を受けられることは私どもにとっても大変うれしいものです。

職員の表彰・感謝は至誠ホームで高齢者福祉に携わり、皆様に支えられてきたおかげと感謝いたしております。今後ともいつそうの努力をしてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

お申し込みは左記事務局へ

至誠ホーム事務局

電話 042-527-0031

至誠キートンホーム事務局

電話 042-538-2323

後援会コーナー

新年のご挨拶



後援会会長

梅田 尚裕

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、現代は高齢化が進んでおり、老人ホームに入りたい人が沢山あります。しかしながら、入所することは出来ません。なにしろ、老人ホームを建てるのはお金がかかることです。誰かが安心して豊かな高齢期が送れるようにをモットーに、今年も頑張つて行きたいと思えますので、よろしく願います。

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。
(敬称略・順不同)
平成24年10月1日～平成24年11月30日

原 敏子	深谷四郎	大神田貴美子
渡辺秀子	(株)関山	中村邦夫
土方一成	佐藤淑子	永山幸子
新井セツ子	深井文雄	深井貴美子
竹ヶ原郁子	斎藤藤子	福島暁美
岩崎元郎	長田洋子	須田亨子
山本 豊	荒井 文	神谷良江

「楽」空き情報

平成24年12月1日現在

至誠ホームミナサービス付き高齢者向け住宅「楽」(国分寺市並木町)で2人部屋の空きあります。



107号室 (約43㎡)
月額賃料 162,000円
管理費 2,000円

[お問い合わせ]

TEL 042 (300) 3700

旭、益子まで

小林謙一	貴志朋子	今野和子
鈴木久子	橋詰 亨	富士野 桂
三宅孝二	大橋とし江	宮澤友子
四戸康一	花田千代子	(株)朝雅
梅田尚裕	高橋恵美子	関 一男
関 ヨシ	関岡武次	茂木ハマ子
荒川陽一朗	飯田能子	久保田敬一
藤島昭子	三宅奉子	

以上44名



ボランティア受入 / 福祉学習協力 状況

種類	期間	平成24年度 10月～11月	平成24年度 累計
一般ボラ		2,836人	10,913人
インターンシップ		0人	3日
ボランティア体験		92人	360人
実習・研修		335日	867日
体験学習		174日	469日
見学・視察		101人	161人
ご慰問・ご招待		1件	2件

ボランティア活動状況 活動内容別

活動内容	期間	平成24年度 10月～11月	平成24年度 累計
生活支援		687	2,757
健康づくり		529	2,079
生き甲斐支援		1,172	4,330
地域支援		136	751
行事		236	655
事務等		76	341
ボランティア体験		92	360
合計		2,928	11,273

ボランティア活動状況地区別

地区別	期間	平成24年度 10月～11月	平成24年度 累計
錦地区		1,811〈65〉	6,628〈263〉
幸・柏地区		985〈27〉	4,128〈83〉
国分寺地区		132〈0〉	517〈14〉
合計		2,928〈92〉	11,273〈360〉

〈〉はV体験で内数

至誠ホーム利用者状況

(平成24年10月1日～24年11月30日) ():実人数

事業内容	10月	11月	累計
自主事業	517 (49)	492 (48)	3,920
ホームケア食事サービス	0 (0)	0 (0)	0
自立者短期入所事業 (軽費)	0 (0)	0 (0)	10
短期入所生活介護 (至誠特養)	665 (67)	639 (59)	5,137
通所介護 (至誠アクティブセンター)	114 (17)	123 (17)	852
保養ステイ事業 (軽費)	34 (2)	30 (1)	321
生甲斐活動支援通所事業 (至誠デイケアセンター)	0 (0)	0 (0)	0
通所介護 (至誠デイケアセンター)	826 (82)	795 (84)	6,245
通所介護 (調布若葉ケアセンター)	556 (82)	561 (82)	3,083
訪問介護 (至誠ホームヘルプ)	1124.0 (96)	1007.5 (95)	8,210.0
訪問介護 (コミホームヘルプ)	710 (77)	704 (68)	5,461
居宅介護支援事業 (至誠)	112	116	902
居宅介護支援事業 (調布若葉)	43	45	269
ゲストルーム (スオミ)	8	15	126
短期入所生活介護 (キートス特養)	633 (95)	611 (92)	4,824
通所介護 (キートスデイサービスセンター)	1,100 (105)	1,030 (106)	8,681
訪問介護 (キートスホームヘルプ)	1004.0 (112)	974.0 (110)	7881.0
居宅介護支援事業 (キートス)	173	176	1,375
自立者短期入所事業 (キートス)	0 (0)	0 (0)	0
通所介護 (柏)	931 (88)	830 (84)	5,819
居宅介護支援事業 (柏)	110	113	892
小規模多機能 (ミンナ)	572	540	4,380
地域相談センター (ミンナ)	503	488	3,694
通所介護 (もとまち)	509 (60)	499 (62)	3,832
居宅介護支援事業 (もとまち)	86	88	692

※入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム150名、至誠ホームキートス70名、至誠ホームミンナ小規模特養29名、至誠和光ホーム50名
至誠ホームスオミ・ケアハウス50名、至誠ホームスオミ・グループホーム9名、至誠ホームミンナグループホーム18名
※サービス付高齢者向け住宅せせらぎ15戸 高齢者専用賃貸住宅「家」7戸

ホーム日誌

平成24年10月1日～平成24年11月30日
CH・ケアハウス、GH・グループホーム
自主研・職員自主研修会

10月
2火 立川市立第3小学校交流会(錦地区)
6土 キュービクル交換工事停電/自主研
「センター」方式を学ぶ(キートス)
7日 キュービクル交換工事停電
11木 食事懇談会(キートス)/給食委員会
(和光)/コーヒータム(ミンナ)/
法人幹事監査
13土 至誠学舎100周年記念至誠まつり
/第44回至誠ホームバザー
16火 運営推進会議(若葉GH)
17水 外出活動深大寺(若葉GH)/杉井弁護
士相談日
18木 外出活動深大寺(若葉GH)
19金 せせらぎ懇談会/スポーツ大会(職
員安全衛生委員会)
20土 錦町文化祭作品展示会(錦地区)/ぶ
らっとなみきサロン(ミンナ)
21日 錦町文化祭作品展示会(錦地区)/お
もちや図書館(キートス)
23火 文化講座(錦地区)/交換研修ちよう
ふ花園(キートス)
24水 特養ボランティア活動報告会(錦地
区)
25木 コーヒータム(ミンナ)
27土 家族会幹事会(錦特・和光)/悠遊俱
楽部世話人会(キートス)/ともしび
ご法話
28日 絵画教室外出活動
29月 運営懇談会(スオミCH)
30火 外出活動回転寿司(和光)/運営推進
会議(スオミGH)
31水 井原先生相談日
11月
1木 故橋本良市理事長7回忌
3土 至誠学舎100周年記念式典・記念
講演会
8木 食事懇談会(キートス)/給食委員会
(和光)/コーヒータム(ミンナ)
9金 調布市との防災協定締結(若葉)

感謝録

温かい御支援・御協力下さいました方々に厚く御礼
申し上げます。
平成24年10月1日～平成24年11月30日(敬称略)

① 金員の部

原 敏子 大井田フサ江 大神田貴美子
富山千代野 武田千鶴子 木村恵子
佐藤榮一 太田清勝 小林謙一
中村邦夫 岩崎元郎
アオキ住宅機材販売(株)代表取締役青木憲明
長田洋子 下東玲子 鈴木久子
大橋とし江 社会福祉法人櫻会特別養護老人ホ
ーム西砂ホーム理事長吉間秀雄
花田千代子 関口きく江 木島敬子
高橋恵美子 荒川陽一朗 高橋信一
社会福祉法人常盤会理事長丹下芳典
飯田能子 瀧澤栄一 27件(延318件)

② 物品の部

中川栄子 高橋雪子 (株)レガート宮崎京子
内藤 博 立正佼成会立川教会 荒瀬アツ子
佐藤正文 杉峯亜紀 久居莞子
(株)川原経営総合センター「ぶくろう」云 事務局

社会福祉法人柳会特別養護老人ホーム
西砂ホーム理事長吉岡秀雄 藤田妙子
小林好子
13件 (延71件)

③ ボランティア

(1) 一般ボランティア (錦地区)

【立川市】おはなしたまご 菊正会
NPO法人立川レクリエーション協会
錦六茶友会 などしこ 虹の音楽隊
談話室アイアイ みどりの会
もみじ会 朗読サークルこえ
立正佼成会壮年部ボランティアチーム
相田茂子 青木早苗 麻生ミエ
阿部志げ子 綾部 勇 安藤道子
五十嵐和子 石部トヨ子 磯野初子
板谷 亨 伊藤信子 及川悦子
及川清一 大古春子 大澤康子
太田 利 大竹勝義 大館純子
小川 隆 奥 一郎 奥 陽子
小栗カツ子 尾園栄子 小俣かつ江
梶浦善江 加藤典子
金澤シズ子 川崎秀子 神田ミヨ
岸 幸子 貴志 力 木村千世子
小村玲子 蔵田郁枝 黒羽里枝
小松万壽子 近藤庄司 坂本美智子
佐々木慶吉 佐藤カヨ子 佐藤美智子
山同千賀子 篠原園子 篠村綾子
ジョージ兼路 杉田幸子
鈴木恵子 鈴木幸子 鈴木 文
瀬戸章子 染谷球子 高久征子
鷹左右清道 鷹左右元代 高田和彦
竹下富子 田中由紀子 田原衣子
田村和子 遠山百世 戸田フミ子
永山幸子 野村祥子 橋本美津子
橋本ライヤ 坂場雛子 濱 靖子
浜中広見 古谷文子 前中美佐子
前中光雄 宮内雅子 向井みどり
百瀬千枝 矢島美穂子 安ヶ平金造
山尾桂子 山岸國麿 山下記代子
山田ハル江 山本久仁子 吉川厚子
吉田一男 若村ふみ子 渡部調匡
【野市】ウケホアヘレ 音楽ひろば
クイーンマジッククラブ 今井幸子
池田貞栄 石井匡代 大場春子
岩下昭子 遠藤宣子

小山浩二 金尾眞砂子 川北きみ
倉林 武 小塩菊子 阪口満里子
鈴木百合子 須山ひとみ 竹内美幸
直井 節 永島律子 西垣まき子
西野益右 平沢一雄 目黒美知子
山崎未来子 吉崎武子 蔵多美智子
【国立市】 国生友子 国分金一 玉井末子
戸田竜史 中澤妙子 温品典子
久野安沙子 国分寺婦人Vグループ
【国分寺市】 芳賀邦正 前田博美
【他市】 聖書の会 ともしび法話会
中藤ボランティア会 有坂礼子 磯崎静子
阿川聰子 風間幸子 木下ほか 榊まり子
坂田哲男 島村正博 鈴木保明
曾我智美 高石ふみ子 丹治信江
渡邊綾子 延1626名
【一般ボランティア (コミホーム)】
【立川市】 阿部志げ子 磯野俊雄
大井田フサエ 加藤 清 金子元衛
金三津ゆき子 宮下皆子 延58名
【野市】 小澤洋一
【一般ボランティア (キートン)】
【立川市】 柏町隣人会 音楽隊
朗読サークルこえ おもちや図書館
わいわいクラブ
国立音大カリヨングループ
青木豊子 青木融子 生澤清子
荒井和子 池田三郎 稲垣明子
石川悦子 板羽多枝子 岩田綾子
潤井和子 大内田由紀子 大森菊江
大西次子 大庭文子 大家千枝子
大森千代子 織原良江 加賀晴子
笠間久子 柏葉サト子 金森 耐
菅生佳子 河野美和子 菊池正勝
北瀬明子 絹谷光江 黒田浩通
紅林由美子 草場久子 黒田眞知子
神山喜久江 斎藤 博 坂口洋子
櫻井百合子 笹田恵子 澤田照代
三中西博介 三中西せい子 新林春子
鈴木洋子 高橋明子 高橋 貞
高橋ひさ 高橋 睦 高橋征子
高橋雪子 田中清子 田中真知子

田中秀穂 田中美智子 田邊シゲ子
辻 靖子 鶴巻清子 鳥居美都琉
中嶋カツ子 中沢京子 中野庸夫
成田 綴 中務信行 西山靖子
濱田弘子 羽村ミサ子 服部ちづ子
羽鳥亜矢 松原菜都子 平野信子
藤井美千代 福地嘉江 古島清子
別府ひろ子 本間秋子 松本和美
丸山淳子 前田ヒロ 溝口礼子
宮坂一栄 宮島君代 持丸 治
持丸弘子 元島美子 持丸 幸子
山川和代 山口弘子 山田佳子
山宮久美子 米澤 稔 横川澄子
渡会和子 渡会弘恭 木曜会
【国分寺市】 井上允恵 小野俊雄
勝倉ナホミ 加藤康子 河村裕理
鈴木幸子 鈴木さや香 種市政信
時枝由美子 中山淳子 橋本美穂
藤本俊郎 藤本陸代 山本佳子
【他市】 ロゼラニ・ウイングス
花島演芸 N.N.ガールズ
磯崎志帆 井上玲子 内田純子
大橋とし江 影山和子 黒岩二三子
小寺義孝 河野秀子 児玉早苗
佐々木染子 新海寿美子 鈴木真弓
高野信子 高橋桂子 寺崎勢津子
長濱久美 野本まゆみ 保坂栄子
土方和子 松井順子 宮本桐子
松井順子 宮本桃子 宮本桐子
宮崎典子 山越美津江 横川好行
吉田和子 若山千恵子 若杉恵美子
渡辺保子 延870名
【一般ボランティア (柏センター)】
東 トク 石橋京子 市村敏雄
岩田綾子 大山紀子 黒田直子
小林正子 小林好子 小山安子
斉藤 究 鈴木真弓 高橋明子
高橋雪子 中野庸夫 羽村みさ子
土方和子 平野富士枝 広木かほる
師岡恵美子 鷺沢美美 延115名
【国分寺市】 熊崎咲子 熊崎 弘
笹谷信子 佐野文子 中村啓子

中村紀子 小林伸子 濱 ひで子
原垣内和加子 三谷雄次 角 文喜
範 瑠 井上和江 河崎喜代
滝沢百合子 勝倉美智子 中谷友美
【他市】 廣森 彩 延71名
【一般ボランティア (もともち)】
【国分寺市】 国分寺婦人Vグループ
石橋幸子 仲 静宏 (他5名)
宮田美代子 木村幸子 和田博子
池田幸子 山本賢弥 中山久仁彦
【他市】 吉富晶子 萬 由美 延61名
【一般ボランティア (調布若葉)】
【調布市】 石橋隆二 岩崎ゆず
江上芳子 小川芳昭 押部忠康
小泉圭右 齋藤 孝 坂巻 諭
佐々木恵子 中澤禮吉 深瀬やす子
山野真知子 山本 剛 吉岡正晶
萬 由美 渡辺隆雄 延62名
【錦】 ボランティア体験
至誠保育園 立川市立立川第三小学校
東京都立立川国際中等教育学校 延65名
【キートン】 立川市立立川第六中学校 賢治の学校 延27名
【柏センター】 なし
【ミンナ】 なし
【もともち】 なし

福祉学習協力

(1) 実習研修

◎社会福祉士
立教大学 清川優・鈴木友子・窪園さ
つき(12日) / 日本社会事業大学 北添
華菜(11日) / 法政大学 稲森健太(23
日) / 明星大学(23日) / 日本社会事業
大学通信課程 磯貝一宏(23日)
◎介護福祉士
日本社会事業大学 上原理奈(4日) /
東京YMCA医療福祉専門学校 金澤
和則・藤倉菜・三田華栄・七戸みずき

(各15日)・鈴木悠聖(10日)
◎ユニットリーダー研修
鈴木亮・小田嶋巧・八木悦子・関山 稔
・山口典宏・平原茂樹・金子裕美・米澤
光雄・岩佐真理子・岩崎博光・棚本春樹
・名執正彦・田村千織・一場菊古・齊藤
美帆・石山江利子・斎木新一・加藤秀一
・石井さよ子・芹沢多真子・柳井清・
川室智彦・元井久美子・大久保直樹・
渡貫めぐみ・泉宏幸・垣内田紀子・鈴
木恵理・小泉賢(各5日) 延335日

(2) 体験学習
◎教員免許取得のための介護体験
(国立音楽大学・大東文化大学・中央大
学・明星大学・東京音楽大学・東京学
芸大学・東京芸術大学・東京女子体育
大学) 計34名 延174日
(3) インターシップ なし 計0名 累計3名
(4) 見学・視察
青梅市民生委員協議会25名 / 立川市民
生委員協議会34名 / 東京弁護士会多摩
支部 石川・柳井他司法修習生8名 /
一般社団法人新泉会田村常務理事他20
名 / 上智大学カウンスリング研究所養
成コース8期生11名 計101名 累計161名
(5) ご慰問・ご招待
(錦特養) 至誠学園のお子さん七五三
のお祝い 計1件 累計2件



地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター 042(538)2339
 立川市にしき福祉相談センター 042(527)0321
 国分寺地域包括支援センターもとまち 042(301)5001
 国分寺地域相談センターなみき 042(300)3702

「成年後見制度

～高齢者の権利を守る代弁者～

国分寺地域包括支援センターもとまち 曾根友美

私たち地域包括支援センターで行う様々な業務のひとつに、権利擁護に関する業務があります。『権利擁護』とは、ご高齢者お一人おひとりが、かけがえのない個人として尊重されるように人権を守る、ということです。

例えば、「病気や物忘れで財産の管理が大変になってきたが、遠方の家族には頼めない…」というご相談を受けることがあります。このままでは、ご本人の財産がきちんと守られなかったり、必要な時にご本人がお金を使えなくなったりする心配があります。

そのような時には、『成年後見制度』等のご紹介と、利用の支援をしています。『成年後見制度』とは、ご本人の意向をくみ取った後見人等が、代わって契約の手続きや金銭管理を行う制度です。『成年後見制度』には、①元気づち

自分の後見人を取り決めておく『任意後見制度』と、②物忘れなどで契約ごとに助けが必要な方について、家庭裁判所に申し立てを行い後見人等が決まる『法定後見制度』があります。

②『法定後見制度』は、ご本人の判断力の度合いに応じて、『補助』『保佐』『後見』の3種類です。補助人・保佐人・後見人は、親族がなる場合と、弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門職がなる場合、研修を受けた市民後見人がなる場合があります。

申し立てには費用や専門医の受診などが必要にはなりますが、後見人等がつくことで、ご本人に代わって預貯金の管理や介護サービスの利用手続きなどを行うことができます。この制度によって、ご高齢者が悪質な業者と知らずに契約してしまった時には、後見人が取消して消費

者被害から守られるということもあります。

介護保険制度が開始してから、介護サービスは「行政の措置」から「ご本人の意思による契約」へと変わりました。自分の意思で選択できる自由ができた半面、自分で説明を聞き、自分で選び、自分で手続きをする必要があります。

判断力に不安が出てきたご高齢者の支援を考えた時、『成年後見制度』は、介護保険とセットで必要になる重要な仕組みなのです。

地域包括支援センター・相談センターでは、詳しい説明や、申し立ての相談窓口のご紹介を行っています。すぐに必要な方に限らず、将来に備えてご興味、ご関心を持たれた方は、ご遠慮なくお近くのセンターへご相談ください。



第18回至誠ホーム

サービス向上大会のお知らせ

至誠ホーム職員によるサービス向上への取り組みを発表します！

日時 平成25年3月15日(金)

19時開会

会場 立川市女性総合センター

アイム 1階ホール

(立川駅北口 高島屋北側)

立川市曙町2-36-2
電話 042-528-6801

入場無料

参加希望の方は直接会場へお越し下さい。

内容

○挨拶 至誠ホーム長 橋本正明

○発表 代表3サークルの取り組み・

天寿を全うするケア研究会(中間

報告)

主催 社会福祉法人至誠学舎立川至誠ホーム

(担当 サービス向上委員会)

問い合わせ 至誠ホームミナ 益子

電話 042-300-3700

FAX 042-300-3710

至誠ホームのサービスをより良いものにすることを目的に様々なテーマを設定し、職員が取り組みだ経過と成果を発表します！皆様のお越しをお待ち申し上げております。